



2022年6月14日

各 位

上場会社名 株式会社アイケイ  
代表者 代表取締役会長兼CEO 飯田 裕  
(コード番号 2722 東証プライム・名証プレミアム)  
問合せ先責任者 常務取締役管理統括 高橋伸宜  
(TEL 052-856-3101)

## 会社分割による持株会社体制への移行準備開始決定及び 分割準備会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年12月1日(予定)を効力発生日として会社分割の方式により持株体制へ移行すること、及び2022年6月下旬(予定)に当社100%出資の子会社「株式会社アイケイ分割準備会社」(以下、「分割準備会社」といいます。)を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行につきましては、2022年8月中旬に開催予定の当社定時株主総会による関連議案の承認及び必要な所定の手続き等の承認並びに所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

### 記

#### 1. 持株会社体制への移行目的

当社は、「ファンづくり」を経営理念として掲げ、「私たちの商品を通じて、お客様の生活満足度向上とサステナブルな社会を実現すること」を大きな使命として成長してまいりました。

また、2021年6月をスタート月とする3ヶ年の中期経営計画「IK Way to 2024」の達成に向けて当社グループが総力を挙げて取り組んでおります。

現在の経営環境は、新型コロナウイルス感染症拡大により企業業績は業種間格差が顕著になり、個人消費は総じて低調な状況が続いております。当社グループにおいても、巣ごもり需要により恩恵を受ける販路もあれば、商業施設の臨時休業や外出自粛などによりダメージを受ける販路もあり、当社グループを取り巻く経営環境は依然として不透明な状況であります。

このような厳しい環境の中において、今後の当社グループの拡大及び中期経営計画「IK Way to 2024」の達成、企業価値の向上を見据えたとき、成長のエンジンとして、重点投資領域であるM&A戦略の遂行、事業ポートフォリオマネジメントの強化、ガバナンス体制の充実、人材育成の強化が不可欠と考え、持株会社体制への移行が必要であると判断いたしました。

当社は、持株会社体制への移行後、引き続き上場会社として経営における意思決定のスピードアップ、柔軟な戦略策定、経営資源の最適配分、監督と執行の機能分離と権限委譲を進め、新規事業や経営人材の創出を進めることで、グループとしての企業価値の最大化を目指してまいります。

## 2. 持株会社体制への移行の要旨について

### (1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割(吸収分割)により、分割する事業を当社が100%出資する子会社(分割準備会社)に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

### (2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	2022年6月14日
分割準備会社の設立	2022年6月下旬(予定)
吸収分割契約承認取締役会	2022年7月中旬(予定)
吸収分割契約締結	2022年7月中旬(予定)
吸収分割契約承認株主総会	2022年8月中旬(予定)
吸収分割の効力発生日	2022年12月1日(予定)

## 3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1) 名称	株式会社アイケイ分割準備会社	
(2) 所在地	名古屋市中村区上米野町四丁目20番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 飯田 裕	
(4) 事業内容	セールスマーケティング事業等	
(5) 資本金	10百万円(予定)	
(6) 設立年月日	2022年6月下旬(予定)	
(7) 発行済株式数	100株(予定)	
(8) 決算期	5月31日	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社アイケイ 100%	
(10) 上場会社と当該会社の関係等	資本関係	上記(9)のとおりです。
	人的関係	当社より取締役を兼務する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、現時点における当社との取引関係はありません。

## 4. 今後の見通し

会社分割が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。なお、本件会社分割により、当社の収入は、当社グループ各社からの経営指導料収入、業務受託収入及び配当収入が中心となり、当社の費用は、持株会社としてグループの経営管理及びシェアードサービスを行う機能に係るものが中心となることを予定しております。

以上